

登録コード	L1532100		開講年度	2026			
担当教員	今井 章 他			副担当	高瀬 弘樹・岡本 卓也・松本 昇・白井 真理子		
授業科目	心理学基礎実験Ⅰ						
英文授業名	Psychology: Primary ExperimentsⅠ						
授業タイトル	心理学基礎実験Ⅰ						
単位数	2	対象学生		講義期間	前期	曜日・時限	水曜・4時限 水曜・5時限
講義室	人文204演習室 人文205演習室 人文206演習室		遠隔授業科目		読替科目	読替科目は履修案内を確認すること	
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			⇔	【授業の達成目標】		
	2022Lカリ, 2021Lカリ						
	【2022年度以前カリキュラム対象】自明とされる事柄に対し、深くその根拠を問い直し新たな認識を構築できる思索力			⇔	自明とされる事柄に対し、深くその根拠を問い直し新たな認識を構築できる思索力が身につくようになる。		
	2026Lカリ, 2025Lカリ, 2024Lカリ, 2023Lカリ						
	【2023年度以降カリキュラム対象】人文学部人文学科の学士（文学）の称号にふさわしい基礎学力と専門の学力が身についている。 【思索力・受容力・批判力】			⇔	人文学部人文学科の学士（文学）の称号にふさわしい基礎学力と専門の学力が身につくようになる。		
	【2023年度以降カリキュラム対象】専門の学力を基盤とし、持続可能な社会を実現するための課題に取り組む力が身についている。 【開拓力・企画発想能力】			⇔	専門の学力を基盤とし、持続可能な社会を実現するための課題に取り組む力が身につくようになる。		
授業で学べる「テーマ」	その他						
全学横断特別教育プログラム							
授業の概要	心理学の基礎領域における代表的な実験を、毎週一つずつ、3－4人の小グループで行っていく。各実験ごとに毎回、個別にレポートを提出しなければならない。提出されたレポートに不備な点がある場合には再提出を求めることがある。心理学・社会心理学コースで卒業論文を提出する予定の学生は全員、履修する必要がある。						
授業計画	第1-2週 全体ガイダンス・実験の説明 第3週 ミュラー・リヤーの錯視 第4週 重さの判断 第5週 対連合学習 第6－7週 結果の発表と討論 第8週 実験の説明 第9週 両側性転移 第10週 認知的葛藤 第11週 心的回転 第12週 結果の発表と討論 第13－15週 まとめと授業アンケート 定期試験なし なお、状況に応じて、予告した内容を変更する場合がある。						
成績評価の方法	実験実習への出席によって提出が可能になるレポートの評点による。 なお、単位取得のためには、全ての実験実習テーマについてレポートを提出する必要がある。						
成績評価の基準	レポートについては、「問題」「目的」「方法」「結果」「考察」「引用文献」のそれぞれが明確に項目立てされており、各項目について以下のような内容が記述されていることが必要である。 1.問題・目的で、当該レポートで何を問題・目的とするのが明確に記述されている 2.方法で、実験・調査の対象、材料、手続等の要点がもれなく記述されている 3.結果が、実験・調査の結果について事実即して忠実に記述されている 4.考察で、得られた結果が論理的に解釈され、結論に至るまでの過程が明確に記述されている 5.引用文献が、所定の表記法（手引き等参照）で記述されている 6.レポート全体が、自分の発見などを人に伝えるための適切な形式になっている 1～6までの6項目すべてを満たしていれば「卓越している」、5項目を満たしていれば「かなり上にある」、4項目を満たしていれば「やや上にある」、3項目を満たしていれば「その水準にある」と評価する。						
事前事後学習の内容	事前に教科書や参考書等、当該実験テーマについて事前学習として予習(1時間)をしてくる。実験後に事後学習として、データの解析とそれに基づくレポートの作成(2時間)が必要である。						
履修上の注意	心理学・社会心理学コースの2年次学生は必ず履修すること。心理学概論ⅠまたはⅡ、あるいは社会心理学概論ⅠまたはⅡ、およびそれらに相当する授業科目等を履修していることを前提として授業をすすめる。 なお、実験室スペースの都合上、心理学・社会心理学コースの学生のみに履修制限する。						
質問、相談への対応	授業時に積極的に質問などをするを基本とする。その他、オフィスアワー(木曜日の12:30～13:30)にて対応するが、その場合は事前にメール(imaiakr@shinshu-u.ac.jp)にて予約をする。						
教科書	用いない。						
参考書	○心理学実験指導研究会編 (1985). 実験とテスト＝心理学の基礎（実習編） 培風館（税込価格						

参考書	1,980円) ○心理学実験指導研究会編 (1985). 実験とテスト＝心理学の基礎 (解説編) 培風館 (税込価格 3,300円) ○B.フィンドレイ著 細江・細越訳 (1996). 心理学実験・研究レポートの書き方 北大路書房 (税込価格1,404円)
-----	--